

「鎌倉殿」と武将たち

—浮世絵版画・浅井コレクションの名品 歌川国芳から月岡芳年まで

展覧会名： 「鎌倉殿」と武将たち
—浮世絵版画・浅井コレクションの名品 歌川国芳から月岡芳年まで

会 期： 2022年10月29日[土]～12月18日[日]
会 場： 佐野美術館
開館時間： 午前10時～午後5時(入館の受付は午後4時30分まで)
休 館 日： 木曜日(11月3日は開館)
入 館 料： 一般・大学生1,100円 小・中・高校生550円 * 毎週土曜日は小中学生無料
主 催： 佐野美術館、三島市、三島市教育委員会
後 援： 静岡県教育委員会
助 成： 三島信用金庫
協 賛： 伊豆箱根鉄道株式会社
企画制作： 七彩社
企画協力： 株式会社クールアート東京、株式会社サンエムカラー

佐野美術館は、2022年10月29日[土]から12月18日[日]まで、「^{かまくらどの}鎌倉殿」の時代を浮世絵版画でたどる展覧会を開催します。

武者絵の名手として賞賛され色鮮やかに歴史や物語のヒーローを描いた歌川国芳(1797～1861)、躍動感に満ちた大胆な構図で人々を魅了し最後の浮世絵師とも称された^{うたがわくによし}月岡芳年(1839～1892)。

本展は、国内有数の浮世絵版画コレクションを擁する、大阪の古書店主・^{あさいゆうすけ}浅井勇助が収集した「浅井コレクション」3万枚余より、幕末明治期の人気浮世絵師の作、約100点を展観します。

展覧会のみどころ

^{みなものよりとも}源頼朝は、源氏再興を祈願し、治承4年(1180)の三嶋大社祭礼の夜に旗挙げしたと伝わり、当地には頼朝や北条氏の足跡が色濃く残ります。

「鎌倉殿」の時代にまつわる名場面を浮世絵版画で紹介する本展では、伊豆や駿河を舞台とした作品も展示します。

歌川国芳の迫力ある三枚続の浮世絵からは、^{たいらのこれもり}平維盛に撤退を決意させた水鳥の大群を空いっばいに配した《源平盛衰記 駿河國富士川合戦》や、頼朝と^{よしつね}義経が初対面した《義経土肥を以て兄頼朝に対面》などで、当地が舞台となっています。

また、月岡芳年の描いた、つわものたちの雄姿も大きなみどころです。《^{むしやぶるい}芳年武者无類 左兵衛佐 源頼朝》では若武者頼朝の初陣を凛々しく、《芳年武者无類 遠江守北條時政》では北条氏の家紋「三つ鱗」の由来となったエピソードをドラマチックに、いずれも臨場感たっぷりに表現しています。

「鎌倉殿」ゆかりの地にて、幕末明治に活躍した浮世絵師たちの武者絵の傑作をお楽しみください。

広報用画像

本展の紹介記事等を掲載される場合には、1～8の画像をデータで提供できます。メールか電話でご連絡ください。

※画像掲載をする場合、作品クレジットの明記をお願いします。



1.



2.



5.



3.



4.



6.



7.



8.

1. 月岡芳年《芳年武者无類 左兵衛佐 源頼朝》
明治16年(1883)頃 浅井コレクション
2. 歌川国芳《和漢準源氏 よこ笛 牛若丸》
浅井コレクション
3. 月岡芳年《芳年武者无類 源牛若丸・熊坂長範》
明治16年(1883) 浅井コレクション
4. 月岡芳年《芳年武者无類 遠江守 北條時政》
明治16年(1883) 浅井コレクション
5. 歌川国芳《源平盛衰記 駿河國富士川合戦》
浅井コレクション
6. 歌川国芳《義経土肥を以て兄頼朝に対面》
天保年間(1830～44)頃 浅井コレクション
7. 歌川国芳《源頼朝公諸將をあつめ平家征伐のかといで
佐々木梶原せんぢんをのぞむ圖》 弘化年間(1844～48)頃 浅井コレクション
8. 月岡芳年《矢嶋大合戦之圖》 明治14年(1881) 浅井コレクション

お問い合わせ

佐野美術館 広報グループ 深沢・西脇

〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43 TEL 055-975-7278 FAX 055-973-1790

URL <https://www.sanobi.or.jp/> EMAIL koho@sanobi.or.jp

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、展覧会の内容を変更する場合があります。